

## 「私たちが海外誘客で見えてきたこと」



一般社団法人

伊賀上野観光協会／伊賀流忍者博物館

安田 聡志 さん



クールジャパンの究極コンテンツと言われているジャパニーズ・ニンジャ。外国人の忍者に対する憧れは、アニメ人気もあり年々高まっています。平成27年には全国の関連団体が忍者を活かした地域振興・活性化を目的に連携し『日本忍者協議会』を発足。海外誘客にも力を入れ、各地で忍者インバウンドが盛り上がりを見せています。そんな中、特に注目を集めているのが『伊賀の忍者』。早くから売り込みを始め、その結果、昨年『伊賀流忍者博物館』を訪れた外国人観光客数は約2万6000人に。これは10年前の5倍増といえます。インバウンド対策に長年携わってきた、(一社)伊賀上野観光協会の安田聡志さんに、これまでの歩み、そしてこれから海外誘客を目指す人々へのメッセージをうかがってきました。

### 「伊賀流忍者屋敷」の開館

まず『伊賀流忍者博物館』について説明しますと、旧上野市(現伊賀市)時代の昭和27年に市制施行10周年記念で開催した「世界こども博覧会」が、大きな契機となりました。「世界こども博覧会」のパビリオンの一つに「忍術館」があったのです。それが人気を博したことから忍者に着目し、昭和39年『伊賀流忍者博物館』の前身『伊賀流忍者屋敷』を建設。忍者(忍術)観光の基礎を築くことになったのです。

### 「何でもやってみる気風

(一社)伊賀上野観光協会の観光振興事業のほとんどを『伊賀流忍者博物館』の収益で運営しています。その収入があるから、独自の事業を展開することができるのです。そのためか、はたまた関西人らしい精神性が「オモロそうなのは、何でもやってみよう!」という団体風土が、私が入社

した平成14年からあります。『だんじり会館』の前に、忍者が屋根に乗った社用車が停まっているのをご存知ですか? あれは「車の上に忍者がおつたらオモロいやん!」という職員の発想から実現しました。



博物館で忍者ショーを催す「阿修羅」のメンバーと観光協会安田さん。

### 「忍者」海外からの視線

忍者が「海外の人にもウケる!」と知ったのは、Windows 95が発表された平成7年まで遡ります。これも「やってみよう!」の精神で、いち早く日本語・英語版のホームページ「Ninja Iga」を開設。わずか一年で世界中から6万ものアクセスがあり、翌年『日経インターネットアワード』の自治体部門で『日本インターネット協会賞』をいただきました。当時はまだインターネットの黎明期で、家庭にPCが普及するのはもう少し後のことです。

その3年後となる平成10年、『伊賀流忍者博物館』へとリニューアル開館し、英語の解説文が加わりました。インターネットで手応えを感じたためということ、今一つでもありません。

### 国内人口減少を見据え

インバウンド誘致を始めたのが平成15年。小泉純一郎総理(当時)が「観光立国」を宣言した年です。その頃私は『伊賀流忍者博物館』の現場業務を経て、事務局に配属されました。この時の現場経験が、その後私がインバウンドを担当する上での大きな財産になっています。

にあたっていた平成14年には、既に海外からのお客様がチラホラいらっしやいました。インターネットの影響だと思えます。ほとんどが英語圏の方々でした。そんな中でも時折、中国語圏の方が微増する時期があり、不思議に思っていました。「あれは春節だからだったんだな」と今にして思います。

### 『伊賀流忍者博物館』インバウンドのあゆみ

昭和39 (1964) 年	『伊賀流忍者屋敷』開館
平成7 (1995) 年	海外閲覧者用にHP「Ninja Iga」を開設
平成8 (1996) 年	日経インターネットアワード・自治体部門日本インターネット協会賞を受賞
平成10 (1998) 年	『伊賀流忍者博物館』にリニューアル。展示物に英語解説文を加える。
平成15 (2003) 年	多言語パンフレット(英語・ハングル・簡体字・繁体字)の作成 国内開催の海外旅行会社との商談会に参加開始 伊賀流忍者博物館内展示物解説板の多言語併記 観光ボランティア通訳ガイド「伊賀SGクラブ」の育成 外国人来館者数の聞き取り調査を開始
平成18 (2006) 年	台湾NINJAプロモーション 三重県観光局、JNTO、中部広域観光推進協議会、関西地域振興財団、中部運輸局等の関係団体との連携の強化 ファミトリップの受け入れの推進
平成19 (2007) 年	台湾NINJAプロモーション
平成20 (2008) 年	韓国NINJAプロモーション 米London Labの仮想世界サービス 『Second Life』内に『伊賀流忍者の里』を開設
平成21 (2009) 年	ハワイNINJAプロモーション
平成24 (2012) 年	英語・中国語スタッフを採用 全米桜まつり(三重県海外誘客事業)
平成25 (2013) 年	美杉リゾート、伊賀鉄道、名阪上野忍者ドライブインと共同で インバウンド向け旅行商品『忍者体験パック』を造成・発表 ジャパンエキスポ2013(フランス)



2013年フランスで開催された  
ジャパン・エキスポの様子。